MOLP-8

304082

□要

□明

MOLP-8□胞株は、染色体転座t(11;14)(q13;q32)を有し、デルタ/ラムダ型免疫グロブリンを発現するヒト多発性骨髄腫 □胞株である。ステージIIIAの多発性骨髄腫、特にBence-Jonesデルタ/ラムダ型と診断された日本人男性患者の末梢血から樹立された。 MOLP-8□胞は、外因性増殖因子とは無関係に増殖し、大きさが不均一で、 1個から3個の核を持つ典型的な形質□胞の形態を示す。この □胞株は、免疫グロブリン産生に関連するメカニズム、 □胞シグナル伝達経路、骨髄腫治療における薬剤応答など、多発性骨髄腫の生物学を研究する上で貴重である。

MOLP-8□胞の免疫表現型には、CD38 ′ CD138 ′ CD54 ′ CD56のような典型的な形質□胞に関連するマーカーが、 □胞質のデルタ軽鎖とラムダ軽鎖と共に含まれている。興味深いことに、この□胞は初期には進行性骨髄腫に関連するマーカーである CD28陰性であるが、MOLP-8□胞を骨髄間質□胞と共培養するとCD28の発現が誘導される。このシステムは、骨髄腫と骨髄間質 □胞間の□胞間相互作用におけるCD29（インテグリンβ1）やCD106（VCAM-1）のような□胞接着分子の役割を理解するのに役立っている。これらの分子を標的とすることで接着の阻害が達成され、腫瘍微小環境における VLA-4/VCAM-1相互作用の重要性が示された。

MOLP-8□胞は、多発性骨髄腫の進行の分子機構と治療標的を探索するための優れた in vitroモデルとなる。この □胞株は、腫瘍拡大に関与する抗原の調節や潜在的な治療効果の研究に使用されてきた。CD28 の発現や間質成分との相互作用など、進行した骨髄腫の病期をモデル化する能力 があるため、疾患の転移や従来の治療法に対する耐性の研究に特に有用です。

.

ティッシュ	骨髄
病気	多発性骨髄腫
転移部位	末梢血

同義語

- MOLP8

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

MSIの状態	安定（MSS）
倍増時間	40時間

識別子

引用

MOLP-8 (Cytion カタログ番号 304082)

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2124

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に熱不活性化20%FBSを添加し、2.5g/Lのグルコースと10mMのHEPESを加える。

継代培養

適切な増殖を維持するため、クラスターは毎日ピペッティングにより十分に分離させる必要がある。フラスコ内の□胞懸濁液を再懸濁し、代表的な分画を採取して 1mlあたりの□胞数を計数する。□胞懸濁液を新鮮な培地で1×10⁵□胞/mlに希釈し、新しいフラスコに移す。

播種密度	5 × 10⁵ □胞/ml

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	52年
民族	日本語

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB